

吉

巻頭インタビュー

本

哲

地元学ネットワーク主宰

郎

水俣を見れば、短時間のうちに 日本全体を理解できる

聞き手●渡邊直樹 本誌編集長 写真●森枝卓士

水俣市役所職員のとくに、吉本さんは地域をくまなく歩き、人々と話し合い、徹底的に調べていくなかから「地元学」は誕生した。「地元学」の実践はいま、地域の活性化を目指す国内外で大いに注目されている。



Yoshimoto Tetsuro

1948年熊本県水俣市生まれ。
宮崎大学農学部卒業。71年、水俣市役所に入る。
都市計画課、企画課、環境対策課課長、
水俣病資料館館長を経て、2008年退職。
現在、地元学ネットワーク主宰。
国内外で地元学の実践にあたる。
著書に「地元学をはじめよう」(岩波ジュニア新書)など。

360度、周囲を見渡せる中尾山公園の展望台で。